

長浜 曳山まつり



令和5年

4/13(木)・14(金)・**15(土)**・16(日)

子ども狂言を奉納する曳山

令和5年度出番山（籤取り後に順番が決定）

翁山



孔雀山



萬歳樓



常磐山



長浜市曳山博物館 HP

お祭りに関する情報



長浜開町450年記念 ゆき全13基が勢揃い！

祭典行事日程表

月 日	行 事	時 間 ・ 場 所	
4月9日	線香番	午後6時	出番山稽古場
9~12日	裸参り	午後8時以降	各出番山組町内→八幡宮→豊国神社→各出番山組町内
12日	神輿渡御	午後6時30分	八幡宮→豊国神社→御旅所
13日	起こし太鼓	未明	全山組町内
	御幣迎え	午前7時	八幡宮
	籤取り式	午後1時	八幡宮
	十三日番	午後6時頃より	出番山組町内にて狂言執行
14日	狂言執行	午前中	出番山組町内
	登り山	午後~午後4時	四番山から順次八幡宮
		長刀組は壹番山通過挨拶後出発	御旅所到着(午後4時)
	役者夕渡り	午後6時	八幡宮→一八屋辻
15日	起こし太鼓	未明	全山組町内
	春季大祭	午前7時	八幡宮
	役者朝渡り	午前8時30分までに	八幡宮到着
	長刀組太刀渡り	午前9時10分までに	八幡宮到着
	長刀組翁招き	午前 9時25分	
	鳳輦神幸	午前 9時45分	豊国神社にて斎行
	狂言執行	午前 9時45分	八幡宮にて執行
		以後、参道途中の例席と御旅所にて狂言執行	
	御旅所神前入り	午前10時20分~午後1時	
		長刀組、鳳輦神幸、暇番山が順次御旅所神前入り	
16日	神輿還御	午後7時	神輿還御・鳳輦還幸
	戻り山	午後8時	御旅所から各山組、曳山博物館へ
17日	後宴狂言執行	出番山組町内にて(昼夜)	
	子ども歌舞伎観劇会	午前10時45分	長浜文化芸術会館
17日	御幣返し	午前8時	八幡宮

長浜開町450年記念

曳山全13基が勢揃い

豊臣秀吉公が長浜の町を開いて450年となるのを記念して、4月15日（本日）御旅所に13基すべての山車が勢揃いします。

子ども狂言が演じられる山組は全部で12組

※毎年4山組が演じます

令和5年度 長刀山



常磐山



萬歳樓



孔雀山



翁山



令和6年度

青海山



諫鼓山



春日山



月宮殿



令和7年度

猩々丸



高砂山



壽山



鳳凰山



なぎなたやま

長刀山

長刀組



子ども狂言を演じる他の12基とは違った形で、大きな3つの車輪がついています。上には太刀渡りに用いた太刀とのぼりを飾りつけます。この山は長浜八幡宮には行かず14日に直接御旅所へすえつけられます。戻り山では、先頭になつて出発します。

伊吉福	伊大	伊浅	阿寺	足竹	浅阿野	塚柳	大	吹田谷	吹宮	吹野	蘿田	立備野	蘿村	田田野	隼真叶	和楓	大	大陽	歩喬	歩喬	湊冬	純惺叶	一真	真纏	弥光	翔雄	響志	夢介	多馬	(2歳)	(3歳)	(4歳)	(4歳)	(4歳)	(5歳)	(9歳)	(11歳)	(12歳)	(12歳)	(13歳)	(13歳)	(14歳)
-----	----	----	----	----	-----	----	---	-----	----	----	----	-----	----	-----	-----	----	---	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

さんばそう

三番叟

三番叟は能の演目「翁」から派生したものです。

「翁」は番付（ログラン）の最初に演じられ、人形淨瑠璃や歌舞伎もそれに倣い、幕開けに演じられています。長浜曳山まつりもそれを踏襲し、幕開けである壱番山で演じられます。

金幣奉持者
具足

役者

吉田 権 (10歳)

振付

岩井 小紫八 (三役修業塾)

床几持

太夫

竹本 和太夫 (三役修業塾)

三味線

豊澤太吾

(三役修業塾)

常磐山 吳服町組



きいちはうげんさんりやくのまき
今までがわきくばたけ
鬼一法眼三略卷 今出川菊畠の場

御幣使
大森一乃
(5歳)

三役
振付

太 振 付
味 線
三
豊 竹 川 大
澤 本 村 森
湊 賀 桐 太 夫
祝 彦 乃
(三役修業塾)
(5歳)

役者

鬼一法眼

笠原湛海

皆鶴姫

虎蔵実は牛若丸

横川大川西
田村澤村野
莉旭到要
大弘將太全
(10歲) (9歲) (10歲) (7歲) (13歲)

あらすじ

ここは京の都。菊の香漂う、兵法学者吉岡鬼一法眼の館の庭。鬼一是、平治の乱で平清盛に滅ぼされた源義朝の家臣であつた吉岡三兄弟の長兄だが、いまはなぜか平家側に与している。そこで三男の鬼三太は、その真意を探り、鬼一が秘蔵する兵法の「虎の巻」を入手するために、主君の牛若丸を奴の虎蔵、自らを奴の智恵内と偽って、鬼一館の奉公人になります。

虎蔵に想いを寄せる鬼一の娘皆鶴姫は、二人の素性を知ってしまう。物影で聞いていた清盛の使者湛海を牛若丸は切倒し、鬼一に見参し「虎の巻」を受け取らんと、皆鶴に案内させ鬼三太を従えて奥庭をめざした。

亭(2階部分)は奇棟づくりでむくり屋根になっています。亭の上には「ろじ」という鳥の彫刻があります。楽屋の側面や背面には、唐獅子の木の彫刻などがあります。高欄親柱には能狂言のつり狐にまつわる飾り金具がつけられています。

ばんざいろう

萬歳樓

瀬田町組

御所桜堀川夜討

弁慶上使の場

ごしょざくらほりかわようち

御幣使

三役 振付

太夫

三味線

弓 岩 削
竹 井 晴
本 泽 外
展 太 夫
龍 三 (5歳)
紫 麻 (5歳)
(三役修業塾)

役者

武藏坊弁慶

侍従太郎

花の井

卿の君

信夫

おわさ

舞台方

上井 上中 千有 菅 有山
山上 田村 村井 本
寿雄 泰煌 国清 志郎 步 (10歳)
輝太 新清 生 (10歳) (10歳) (10歳) (10歳) (10歳)

あらすじ

時は鎌倉時代。平家滅亡の立役者でありました源義経。ところが時の將軍兄である源頼朝から謀反（むほん）の疑いをかけられてしまっています。妻卿の君が、敵方平時忠の娘であつた為です。その頃、卿の君は、赤ちゃんを身ごもり教育係である侍従太郎の館に預けられておりました。頼朝は、忠誠心の証として、卿の君の首を切つて渡すよう命令いたします。その命を受け、家来武藏坊弁慶が上使として侍従太郎の館にやつてまいります。侍従夫婦にこの難題を伝えますが、弁慶も侍従夫婦も、身ごもつている卿の君を討つことは出来ません。そこで身代わりにと考えられたのが腰元信夫（しのぶ）でした。侍従夫婦は信夫と、娘に会いに来ておりました母おわさに身代わりになるよう懇願いたします。信夫はお役に立つのならばと承諾いたしますが、おわさは18年前に別れた父親に信夫を会わせるまでの死なせるわけにはいかないと、父親の証だとなる振袖を見せ涙と共に語ります。それを聞いた弁慶は信夫を斬り殺します。驚くおわさ、侍従夫婦。なんと弁慶が信夫の父親であったのです。弁慶もおわさと共に、我が子の最期を嘆き悲しむのでした。侍従太郎も自害し、偽首と悟られないよう自分の首も一緒に渡すよう弁慶に頼みます。我が子と侍従太郎の二つの首を抱え、弁慶は館を後にします。



亭の前後に分かれています、前の屋根には宝珠、後ろの屋根にはつるぎが飾られています。舞台の前柱には、立体的な表現をしている高砂の老夫婦の飾り金具があります。のぼりの先には、日と月の金具がつけられています。

孔雀山

神戸町組

神靈矢口渡

頓兵衛住家の場

御幣使

三役 振付

三味線

役者

渡し守 頓兵衛

娘お舟

新田義峰

傾城うてな

六歳

舞台方

廣瀬	廣野	堤	藤	廣大
瀬村		井瀬	澤	
直樹	太郎	蒼太	凛太	心都
(13歳)	(8歳)	(9歳)	(8歳)	(11歳)

森	竹	千田	中川	心都
健	本			
太郎	乾	貴	太夫	樂
	太夫	(4歳)		

あらすじ

場面は六郷川（矢口の渡し）渡し守の頓兵衛家である。足利氏と新田氏の戦いの際、足利氏に加担する頓兵衛は、新田義貞の子義興を矢口の渡しで騙し討ちにして足利氏より恩賞を得て裕福に暮らしている。時が流れ、頓兵衛が落人狩りの留守中に、義興の弟義峰と妻うてなが宿を求めて訪れるが、頓兵衛の娘お舟は義峰の男ぶりに一目惚れして、思案のすえ二人を逃がす。お舟のむこになりたい下男の六歳の通報で戻ってきた頓兵衛は、闇にまぎれ義峰めがけて突き刺すと、意外やお舟が身代わりとなっていた。息絶え絶え意見嘆願するお舟に、頓兵衛お耳もかさず義峰討つ為に行方を追つて飛び出して行く。お舟は瀕死ながら失恋の絶望感に沈みながらも、落人を捕獲したとして村々の囲いをとく合図の太鼓を力の限り打ち鳴らす。頓兵衛は娘の死を見ても改心せず、なおも義峰の後を追う。頓兵衛は娘に伝わる神矢に貫ぬかれて最後をとげる。



亭は前に大きく出て、後部も横に幅広くなつたつくりとなっています。舞台屋根の棟の上には、金銅製の羽を広げた孔雀を飾っています。胴幕には、虎の子渡しの刺繡がされています。

おきなざん

翁

山

伊部町組

信州川中島 しんしゅうかわなかじま
一幕 てるとらはいぜん

輝虎配膳 てるとらはいせん

御幣使

三役 振付

太夫 三味線

三ツ橋 豊竹 岩井

碧葉 小紫

甚太夫 (5歳)
(三役修業塾)

賀祝 (三役修業塾)

役者
長尾彈正少弼輝虎
勘助妻お勝
直江山城守実綱
勘助母越路
舞台方

山 横 中 日 横 野
岡 口 川 置 口 坂
朔 裕 葵 優 直
士 星 大 智 智 輝 鳳
(8歳) (12歳) (8歳) (9歳) (10歳) (11歳)

あらすじ

ここは越後の国、長尾輝虎（上杉謙信）の館。山本勘助の母越路と妻お勝が訪れる。妻お勝が訪れる。勘助の妹唐衣が出迎えた。敵味輝虎の家老直江山城守の妻である勘助の妹唐衣が出迎えた。敵味方と成つてより、母の顔が見たいとの文に、遠路國へやつてきた母。山城守は引き出物として、將軍より拝領致せし小袖を輝虎が一度着用した品なれど、と唄に差し出す。越路は言わば輝虎が古着では無いかと拒否、山城守は困惑して料理で、もてなしをと用意をさす。その膳を運ぶ人々こそ、鳥帽子直垂の姿で現れた輝虎公であつた。

あつた。武田信玄の軍師である山本勘助を味方に誘い込む為の策略、それを越路は見抜き、この膳に手をかけたら恩になる、それでは勘助の鉢先が緩むと膳をひっくり返した。輝虎は堪忍出来ず、刀に手をかけ斬りかかるとするを、山城守が止めても、諫言しても怒りは収まらない處、言葉の不自由なお勝が琴を取り出し歌にのせせて詫びる。母の代わりに我を斬つて欲しいと拝む姿を、輝虎は哀れに思ひ又山城守の縁も有り思ひ止まる。母に感服しながら長尾館を後にする。お勝は助かり



亭の屋根は多くの棟からできています。胴幕は、牡丹に唐獅子の図です。見送り幕は、16世紀にベルギーで織られたもので、重要文化財のものと長浜市指定文化財のものがあります。

令和5年度 長浜曳山祭 子ども狂言執行場所 (予定)

4/13 木
十三日番



4/14 金
自町狂言



最新情報は
コチラ▼

長浜市曳山博物館 HP



お祭りに関する情報



4/15 日
本日



山組	八幡宮 1	鮎熊例席 2	金屋例席 3	一八例席 4	米嘉例席 5	札の辻例席 6	御旅所 7
長刀組	9:30 出発	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	10:45 着席
壹番山 常磐山	9:45 (10:30)	⇒	⇒	⇒	11:50 (12:35)	⇒	14:00 (14:45)
弐番山 萬歳樓	11:00 (11:40)	⇒	⇒	13:10 (13:50)	⇒	⇒	15:25 (16:05)
参番山 翁 山	12:10 (12:50)	⇒	14:30 (15:10)	⇒	⇒	⇒	16:45 (17:25)
四番山 孔雀山	13:20 (14:00)	15:40 (16:20)	⇒	⇒	⇒	⇒	18:05 (18:45)

※ 上が開演時間、下が終演時間。子ども狂言の上演時間は 40 分です。

4/15 配信情報

4/15の子ども狂言を
YouTube で配信▶



4/16日 後宴狂言



※狂言時間は変更になることがあります。目安としてご覧ください。

※マスクの着用（個人判断）、間隔を空けての観覧にご協力ください。

※天候や社会情勢により、行事内容・場所・時間が変更になることがあります。

※最新の情報が判り次第、長浜曳山文化協会 Facebook 等でも告知いたします。



長浜市曳山博物館 HP



4/12~18 中井俊治氏 曳山まつり写真展

場 所：慶雲館
時 間：9時半～17時
料 金：300円

4/15 土 曳山マルシェ

場 所：えきまちテラス長浜
緑地広場
時 間：10時～19時

4/16 日 子ども歌舞伎観劇会

長浜文化芸術会館のステージ上
で子ども狂言を披露します。(観覧有料)

【お問合せ：0749-53-2650】

主催：長浜曳山祭協賛会 長浜曳山祭總當番

お祭りに関する情報



長浜曳山まつりフォトコンテスト

長浜曳山祭の写真とコメントを気
軽に投稿してください!

<https://hikiyama-photo.com/>

主催：長浜曳山祭フォトコンテスト実行委員会

【問合せ先】〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14-8 長浜市曳山博物館 TEL:0749-65-3300 FAX:0749-65-3440
【協 賛】長浜曳山祭協賛会 【発 行】公益財団法人長浜曳山文化協会